

島原中心市街地街づくり推進協議会 令和5年度総会



2022/10/28 中央公園で実施された『夜なべ談義』

日 時：令和5年7月14日（金）午後7時～

場 所：『水脈』（Mio：万町旧堀部邸）

次 第

1. 会長挨拶

1. 議 事

第1号議案 令和4年度事業報告について

第2号議案 令和4年度決算及び5年度予算について

第3号議案 令和5年度事業計画について

1. そ の 他

1. まちづくりミニ講座 島原観光ビューロー 市瀬一馬氏

[事務局] 〒855-0045 長崎県島原市上の町 927-14 森岳商店街事務局内
TEL 0957-62-4414 FAX 0957-62-4412

令和4年度 事業報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日(補助対象期間7月4日から)

月/日	曜	事業	場所	内容 (備考)
2022～		新役員調整		隈部→松下体制へ
6/21	火	NOTE説明会	会議所	星野建設。松下・鹿田・峯・松坂参加
6/28	火	近藤・大塚来島		～6/30 樋口邸ほか
6/30	木	近藤・大塚来島	マーシャ/役所	松下・鹿田・松尾建国・松坂 (観光課)
7/4	月	役員会	ケルン・想々	総会について
7/15	金	総会	商工会議所	
7/17	日	あいさつ回り	役員予定者宅	田中・草野・入江保子・島原城／松下・松坂
7/20	水	あいさつ回り	市長	松下・鹿田・松坂
7/21	木	あいさつ回り	マーシャ	南里さん／松下・鹿田・松坂
7/25	月	あいさつ回り	島原新聞社	松下・松坂
8/5	金	お城周辺交通の件	警察署	松坂・野口・小林
8/8	火	5か年計画書	市役所	松田担当／松坂
8/26	金	イオンと打合せ		
8/29	月	打合せ	市役所	松下・松坂
9/6	火	縁JOY打合せ	ミネ	街づくりシンポジウムについて
9/7	水	縁JOY打合せ	市役所	松田・西川／松下・峯・松坂
9/12	月	縁JOY打合せ	ミネ～中央公園	
9/27	火	縁JOY打合せ	イオン島原店	
10/6	木	縁JOY打合せ	島原城	松尾先生／松坂 湧水さらく
10/11	火	東京訪問	東京	日本ナショナルトラスト／松坂
10/12	水	東京訪問	東京	神田・服部氏に面会／松坂
10/13	木	縁JOY打合せ	中央公園	ケータリング等。松下・峯・松坂
10/18	火	縁JOY打合せ	ミネ	ひまわり取材後
10/20	木	縁JOY打合せ	イオン島原店	
10/28	金	湧水さらく&談義	市～中央公園	
10/29	土	縁JOYフェス	中央公園	ステージイベント他
11/17	木	ワーケーションのこと	市役所	松下・松坂 ※島原新聞に「万町談義告知」
11/18	金	万町談義	万町ホール	日本ナショナルトラスト梅宮氏&近藤・大塚 来
12/21	水	縁JOY反省会	イオン島原店	三月に向けて
12/21	水	「水脈」運営打合せ	堀部邸	森岳:400年構想打合 /南里・松坂
12/22	木	役員会	サラマンジェ	縁JOY反省会、視察研修について

2023～				
1/16	月	役員会	万町ホール	縁JOYフェス2と大分県視察研修について
1/21	土	視察研修募集告知	島原新聞	記事
1/26	木	役員会	美乃会議室	星野さんと面談、樋口邸構想など
1/30	月	大分県視察研修	島原～大分	安心院町ラウンドアバウト、大分市府内城
2/10	金	役員会	美乃会議室	縁JOYフェス2
2/13	月	役員会	霊丘公民館	縁JOYフェス2のこと、大分県視察報告
3/16	木	役員会	霊丘公民館	今年度報告と次年度計画／縁JOYフェス2
3/19～		縁JOYフェス2	中央公園周辺	あわせて、視察研修報告パネル展
3/25	土	『水脈』オープン	堀部邸	松下委員長テープカット参列
～26		縁JOYフェス2	中央公園周辺	中央公園でステージイベントなど
随時		中央地区活性化研究会	中堀町	縁JOYフェス(1・2)
随時		万町堀部邸研究会	万町	
随時		森岳街づくり研究会	森岳酒蔵	
通年		ホームページ更新	事務局	

2022/10/28
湧水さらく



令和4年度決算・5年度予算（案）

（自令和4年4月 至令和5年3月／自令和5年4月 至令和6年3月）

	収入の部				（単位：円）
科	目	4年度決算	5年度予算	比較増減	備 考
1	助成金	460,000	460,000		交付金事業の3分の2以下
2	負担金	419,000	230,000		会費、事業収入、寄付
3	雑収入	2,890	1		
4	前年度繰越金	19,008	26,630		
合 計		900,898	716,631		
	支出の部				
科	目	4年度決算	5年度予算	比較増減	備 考
1	会議費	42,860	12,000		
2	研究会費	61,150	120,000		各研究会事業費
3	視察研修会費	256,030	150,000		大分県遠征
4	講演会費	101,180	100,000		夜なべ談義／ナショナルトラスト来演
5	事業費	261,918	160,000		縁JOYフェス／湧水さらく／HP管理等
6	事務局費	151,130	160,000		事務委託費／通信費コピー他
7	事業外経費	0	0		（対象期間外）
8	次年度繰越金	26,630	0		
9	予備費	0	14,631		
合 計		900,898	716,631		

令和5（2023）年度 事業計画（案）

（自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日）

基本方針

1. 以下の項目を調査・検証し、具体的な提案（報告）をする。
 - ①島原城周辺構想
 - ②水頭通り及び中央公園周辺の構想
 - ③文化財活用について
2. まちづくりの機運を高めるための啓発活動
 - ①30周年(2024年)記念誌編集

事業計画

1. 会議等の開催
総会、役員会、各研究会正副委員長会議等を開催する。
2. 各研究会の開催
各研究会は、それぞれの研究調査だけでなく、具体的提言・提案をまとめる。
（公募を含めて）会員拡大に努め、各研究会の垣根を越えて往来する。
 - ◆森岳街づくり研究会 『島原城周辺構想』
 - ◆中央地区活性化研究会 『中央公園・イオン周辺の活用』
 - ◆市有地利活用研究会 『水頭通り、ゆとろぎの湯周辺等について』
 - ◆鯉の泳ぐまち地区研究会 『鯉の泳ぐまち周辺について』
 - ◆文化財登録研究会 登録有形文化財等の研究（小早川邸・天如塔等の調査結果をまとめる。）
 - ◆アーケード魅力保存研究会 （新設）
（※堀部邸活用研究会は2022年度まで）
3. 講演会の開催
登録有形文化財建物など、歴史的建造物の活用その他島原中心市街地の活性化に資する内容の講演会を実施する。本協議会会員だけでなく、広く市民、行政はじめ関係機関にも参加を呼びかける。
4. 視察研修の実施
2023年内に熊本周辺で。
5. 30周年記念誌編集委員会の開催
6. その他の事業
 - ・各研究会経過等をホームページに反映（事務局、専門スタッフ配置）
 - ・連絡方法の合理化（LINE・メールに移行 ← FAX・郵送は非常手段）
 - ・会員拡大
 - 商店街メンバーへの働きかけ
 - 研究会への勧誘 応援会員拡充
 - SNSの活用

令和5年度役員

役 員	氏 名	備 考	研究会
会 長	松 下 英 爾	行政書士(国際)	中央地区活性化研
副 会 長	鹿 田 信 雄	市商店街連盟会長 美乃本店	中央地区活性化研
副 会 長	田 中 三 智 雄	森岳地区町内会連絡協議会長	
会 計	中 山 智 一 朗	中堀町商店街理事長	アーケード魅力保存研◎
事 務 局	松 坂 昌 應	森岳商店街会長 わかば写真館	森岳街づくり研
相 談 役	隈 部 政 博	前会長 エンゼルたまや	アーケード魅力保存研
理 事	草 野 勝 義	霊丘地区町内会連絡協議会長	
理 事	白 山 眞 一 郎	中堀下通商店街会長 白山履物店	アーケード魅力保存研
理 事	内 島 宣 博	湊道商店街会長 丸玉呉服店	
理 事	山 内 常 代	万町商店街理事長 山之内時計眼鏡店	アーケード魅力保存研○
理 事	入 江 保 子	霊丘ひまわり女性会会長	
理 事	峯 聡 司	中堀町商店街副理事長 ミネ	中央地区活性化研◎
理 事	森 川 徳 廣	上新町会長 森川鉄工所	
理 事	市 川 康 典	下新町会長	鯉の泳ぐまち地区研○
理 事	兼 田 雅 和	万町(町内)会長	
理 事	吉 田 耕 三	高島一丁目会長	
理 事	本 多 正 明	本多燃料店	市有地利活用研
理 事	山 林 理 恵 子	女子が楽しい一番街会長	中央地区活性化研○
理 事	森 本 恵 三	森本商会	鯉の泳ぐまち地区研
理 事	三 原 博	三原電器商会	森岳街づくり研○
理 事	中 山 千 尋	ボヌール	市有地利活用研◎
理 事	松 尾 建 国	島原アミューズメントカフェズ	アーケード魅力保存研
理 事	北 村 正 保		文化財登録研◎
理 事	野 沢 正 雄		文化財登録研○
監 事	桑 島 公	市商店街連盟事務局 水都	鯉の泳ぐまち地区研◎
監 事	吉 武 強	サンワ理髪館	森岳街づくり研◎

MEMO



2022/10/29 縁JOY フェス

令和5年度会員名簿 2023/7/1				
研 究 会	町内会長等	役員	氏 名	備 考
鯉の泳ぐまち地区研◎		○	桑 島 公	島原市商店街連盟事務局 水都
鯉の泳ぐまち地区研○	下 新 町	○	市 川 康 典	
鯉の泳ぐまち地区研		○	森 本 恵 三	森本商会
鯉の泳ぐまち地区研			荒 木 敏 夫	荒木社会保険労務士事務所
鯉の泳ぐまち地区研			林 田 敏 幸	下新町町内会
鯉の泳ぐまち地区研			森 本 敬 三	(資)マルイチ線香本舗
中央地区活性化研◎		○	峯 聡 司	中堀町商店街副理事長 ミネ
中央地区活性化研○		○	山林理恵子	女子が楽しい一番街会長
中央地区活性化研		○	松 下 英 爾	しまばら半島国際交流クラブ 行政書士
中央地区活性化研		○	鹿 田 信 雄	島原市商店街連盟会長 美乃本店
中央地区活性化研	弁 天 町		前 田 孝 弘	山口屋染物店
中央地区活性化研			広 瀬 朗	(資)広瀬商会
中央地区活性化研			星 野 親 房	星野建設
市有地利活用研◎		○	中 山 千 尋	ボヌール
市有地利活用研○		○	本 多 正 明	本多燃料店
市有地利活用研			生 田 忠 照	(有)生田建設
市有地利活用研			橋 本 英 明	第一不動産(株)
市有地利活用研			十 河 修	星野建設
アーケード魅力保存研◎		○	中山智一朗	中堀町商店街理事長
アーケード魅力保存研○		○	山 内 常 代	万町商店街理事長 山之内時計眼鏡店
アーケード魅力保存研		○	白山眞一郎	中堀下通商店街会長 白山履物店
アーケード魅力保存研		○	松 尾 建 国	島原アミューズメントカフェズ
アーケード魅力保存研			松 田 俊 司	松屋菓子舗
アーケード魅力保存研			佐々木 翔	水脈
アーケード魅力保存研			南 里 史 帆	水脈
アーケード魅力保存研			隈 部 和 幸	中堀町商店街副理事長
森岳街づくり研◎		○	吉 武 強	サンワ理髪館
森岳街づくり研○		○	三 原 博	三原電器商会
森岳街づくり研		○	松 坂 昌 應	森岳商店街会長 わかば写真館
森岳街づくり研			光 永 建 一	(株)光永商店
森岳街づくり研	上の町二区		清 水 純 一	マーシャ
森岳街づくり研			上 田 三 生	(有)上田宝飾時計店
森岳街づくり研			吉 川 航 平	(株)吉川組
森岳街づくり研			森 美 月	森岳酒蔵 LnnaBase
森岳街づくり研			渡 辺 陽 子	青い理髪館 工房モモ
文化財登録研◎		○	北 村 正 保	
文化財登録研○		○	野 沢 正 雄	星野建設
文化財登録研		○	吉 田 耕 三	(株)吉田正八商店
文化財登録研			山 村 和 秀	山村塾

研 究 会	町内会長等	役員	氏 名	備 考
		○	田中三智雄	森岳地区町内会連絡協議会長
	中 堀 町 中	○	隈 部 政 博	前会長 エンゼルたまや
		○	草 野 勝 義	霊丘地区町内会連絡協議会長
		○	入 江 保 子	霊丘ひまわり女性会会長
		○	内 島 宣 博	湊道商店街会長 丸玉呉服店
	上 新 町	○	森 川 徳 廣	
	万 町	○	兼 田 雅 和	
			矢加部公男	みなと商店街会長
			大 野 友 道	大野会計事務所
	高島丁街路灯組合		下 田 幸 人	
	桜 町		大隅謙一郎	
	上の町一区		石 本 博 徳	
	中 町		山 村 正 雄	
	片町・新田町		楠 大 典	
	桜 馬 場		小 峯 勝 彦	
	上の原三丁目		松 本 守	
	湊道一丁目		松 本 光 徳	
	湊道二丁目		森 永 万 祥	
	弁 天 町 西		松 本 充 弘	
	高島一丁目		白 石 剛 男	
	高島二丁目		宮 崎 秀 穂	
	堀 町		林 田 登	
	中 堀 町 上		江 崎 良 介	eカフェ
	中 堀 町 下		井 上 誠	
	白 土 上		永橋久米夫	
	白 土 下		宮 崎 好 申	
	加 美 町 上		吉 村 弘 行	
	加 美 町 下		井 上 靖 崇	
島原商工会議所			尾 崎 栄 輝	
島原市役所	都市整備課		松 田 修	(所管)
島原市役所	社会教育課			
島原市役所	商工振興課			
島原市役所	しまばら観光課			
島原観光ビューロー			市 瀬 一 馬	
島原鉄道			永 井 和 久	
イオン島原店			武宮愛一郎	店長
記者クラブ				

※会員の皆さんは出来るだけこかの研究会に所属してください(年会費1,000円)

島原中心市街地街づくり推進協議会規約

（名 称）

第1条 この会は、島原中心市街地街づくり推進協議会（以下「本会」という。）と称する。

（目 的）

第2条 本会は、島原中心市街地の街づくりを円滑に推進するため、積極的に研究協議し、島原中心市街地の活性化及びゆとりと潤いのある住環境の整備促進を図ることを目的とする。

（地 区）

第3条 本会の対象地区は、次の通りとする。
島原中心市街地（森岳、霊丘、白山地区の一部）

（事務局）

第4条 本会の事務局は、森岳商店街事務局内に置く。
2 事務局は、本会の庶務を行う。

（活 動）

第5条 本会は、第2条の目的を達成するために、次の事項を行う。
（1）街づくりに関する協議検討
（2）その他目的達成に必要な事項
（3）研究会活動

（組 織）

第6条 本会は、本会の目的達成に賛同する者及び第3条に掲げる地区の地元関係者を会員として組織する。会員は原則としていずれかの研究会に所属する。

（役 員）

第7条 本会に、次の役員を置く。
会 長 1名
副会長 2名
理 事 若干名
会 計 1名
監 事 2名
2 役員は、会員の中から総会で選出する。（年度途中は役員会の承認）
3 役員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
4 任期の途中で就任した役員は、前任者の残任期間とする。

5 役員は、その任期が満了した場合においても、後任者が就任するまでの間は前任者がその職務を行う。

(役員の職務)

第8条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

3 理事は、本会の運営にあたる。

4 会計は、会長の指揮を受けて、会計を処理する。

5 監事は、会計を監査する。

(相談役)

第9条 本会に相談役を置くことができる。

(会 議)

第10条 会議は、総会及び役員会とし、必要に応じて会長が召集する。

2 会議の議長は、会長があたる。

3 総会は、本会の重要事項を審議する。

4 役員会は、会長、副会長、理事、会計をもって構成し、総会に付議する事項その他会運営に関する事項について審議する。

(会 計)

第11条 本会の運営に関する経費は、会費、補助金その他の収入をもってあてる。ただし、対象地
区の各商店街は、年額24,000円を負担し、研究会委員は、年額1,000円を負担する。

その徴収方法は、協議の上定める。

2 本会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(その他)

第12条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、役員会において定める。

附 則

この規約は、平成6年12月21日から施行する。

この規約は、平成7年4月26日から改正施行する。

この規約は、平成30年7月11日から改正施行する。



発行所
株式会社島原新聞社
長崎県島原市中町865番地
電話代表 0957(82) 5141
夜間・日祭 0957(82) 5143
FAX 0957(82) 5142
E-mail press@shimabara.jp
郵便番号855-0044
(創刊)明治32年8月25日

商標登録 第5597501号

雲仙しまばら豚

雲仙普賢岳のふもとで
育てました。

安心 安全 美味

明るい食卓、これからもずっと

Daiwa 大光食品
株式会社
TEL 64-4750

まちなか縁JOYフェス

開店半年祭のイオンが協賛

島原

島原中心市街地づくり
推進協議会(松下英爾会長)
は新築オープンから7か月
を迎える「イオン島原店」
と「縁JOYフェス」を28日
の縁を大切に同店協賛の

番街アーケードを会場とし
て開催する。
待望久しかった同店のオ
ープンを機に、市民の憩い
の場の中央公園をより身近
にする取り組み。

28日午後3時、島原市
役所・中央公園第2部街

「縁JOYフェス」は同日午後6
時、同公園(雨天時豊
丘公民館)で開催する。資
料代1千円(1部2部共
通)。専門家によるまちづ
くりの提案や車座フリート
ークを予定している。参加
人数把握のため、事前登録
(氏名・住所・連絡先、参
加種目第1部・第2部)を
呼び掛けている。連絡先は
同協議会事務局(TEL 09
0・2587・4622、
FAX 0957・62・4
12)。

29日の「縁JOY中央公
園ステージ広場」は午前10
時開幕。島原二小の不知火
太鼓を皮切りに歌や踊り、
演奏が賑やかに繰り広げら
れる。

30日は一番街アーケード
のまるた前で「がらぼん大
抽選会」を午前10時〜午後
5時開催。イオン島原店・
一番街加盟店での買い物レ
シート3千円ごと(税込)
み・合算も可能、1回抽
選ができる。また、「公認
ポケモンカードゲーム大
会」(参加費無料の2人用
対戦型トレーディングカ
ードゲーム)は同日午前10時
〜午後3時、旧ながせや前
で開催する。

で自由に行き交う楽しい交
流の場として活用し、市街
地のさらなる活性化を促進
する取り組み。

街づくりについて語る「湧
水さくら」&街づくり談義」
の第1部「湧水さくら」は
28日午後3〜5時、島原市

街
のまるた前で「がらぼん大
抽選会」を午前10時〜午後
5時開催。イオン島原店・
一番街加盟店での買い物レ
シート3千円ごと(税込)
み・合算も可能、1回抽
選ができる。また、「公認
ポケモンカードゲーム大
会」(参加費無料の2人用
対戦型トレーディングカ
ードゲーム)は同日午前10時
〜午後3時、旧ながせや前
で開催する。

一方イオン島原店の開
店半年祭は27〜30日開
催。紅白まんじゅうラゼ
ント(27・28日)、クレヨ
ンしんちゃんショー(29
日・参加無料)、縁JOY
マーケット(29・30日)な
ど多彩な催しを繰り広げ、
△縁JOY中央公園ステ

△縁JOY中央公園ステ
ージ広場(出演者スケジュ
ール)▽島原幼稚園(マ
ーケティング)▽こひつじ保育
園(遊戯)▽イオン島原店
present'sクレヨン
しんちゃんキャラクターシ
ョー▽KAZZプロジェクト
バンドM・FOU(ギター&
ボーカル)▽長崎シニフル
サックスクラブ(演奏)▽
ありあけ幼稚園(遊戯)▽
阿波踊り不知火連(踊り)

▽高田隆貴(シンガーソ
ングライター)▽コール島原
(コーラス)▽イオン島原
店present'sクレヨ
ンしんちゃんキャラクター
ショー▽楽台寺マンドリン
クラブ(演奏)▽ゴスペル
クワイヤGLORY(歌唱)
▽島原吹奏楽団(演奏)



「縁JOYフェス」賑わう

イオン島原等できょうまで

島原中心市街地街づくり推進協議会（松下英爾会長）が主催する初の試み「まちなか縁JOYフェス」が28日開幕。イベント中目となった29日には、主会場の中央公園で各種ステージイベントなどが繰り広げられ、家族連れなど多くの人が出で賑わった。

イオン島原店が新築オープンした「縁JOY中央公園ステージ広場」では、午前10時から島原二小の不知火太鼓をトップバッターに、合計15団体が歌や踊り、演奏などで盛り上げた。また、一

番街アーケード会場では「縁JOYマーケット」（15店舗）、イオン島原店会場では「出張一番街inイオン」（6店舗）が行われ、弁当やお菓子、雑貨などを買い求める来場者で賑わった。

松下会長（67）は「市民や観光客の皆様これから中央公園を楽しい交流の場として活用してほしい。我々もイオンさんや中央公園を訪れる方との「縁」を大切に自分たちができる街

づくりや街おこしを皆で協力してやっていきたい」と話した。

最終日のきょう30日午前10時から、▽「ガラポン大抽選会」（一番街アーケード内まるた前・午後5時まで）▽「公認ボケモンカードゲーム大会」（旧ながせや前・同3時まで）▽「縁JOYマーケット」（一番街アーケード内・同3時まで）▽「出張一番街inイオン」（イオン島原店・同5時まで）などが行われる。主催者によると、3日間で3千人超の来場を見込んでいる。

LINEから利用可能に

島原市の電子申請サービス

11月開始

市民生活の利便性向上を目的に島原市は11月1日から、同市の電子申請サービスをLINEから利用可能にする。

自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する同市では10月から、従来の書面等による手続きに加え、パソコンやスマホなどからインターネットを利用して時間や場所を

症の影響で低迷する地域経済の活性化に向けた消費喚起のため島原市は「プレミアム付商品券発行事業」を実施。12月4日からの販売開始に向け現在、同商品券を利用できる店舗の登録を

5千円分の商品券（1セット1千円券5枚綴り）を3千円で販売するもので、島原商工会議所と有明町商工会が計4万セット発行する。市内全世帯主宛てに同商品券申込書を発送し、申

がきて希望セット数（上限4セット）を申し込んでもらう。その後、抽選を行い、当選者に購入引換券を発送し、当選者（購入希望世帯主）は購入引換券を持参し、販売場所へ引き換え購入

販売期間と場所は▽12月4日▽市役所（本庁舎のみ・ドライブスルー方式）▽同月4・5日▽2地区（霊丘公民館・安中公民館）▽同月4・6日▽3地区（三合公民館・杉谷公民

館）▽12日▽森岳公民館・有明公民館。販売時間はすべて午前10時～午後4時。同商品券の有効期間は12月4日から来年1月31日まで。出費がかさむ年末年始などの消費に役立ててもらう。

現在、同商品券を利用できる店舗の登録を同商議所と同商工会で行っている。受付期間は11月4日まで（土日祝日除く）。時間は午前10時～午後3時。

最終日のきょう30日午前10時から、▽「ガラポン大抽選会」（一番街アーケード内まるた前・午後5時まで）▽「公認ボケモンカードゲーム大会」（旧ながせや前・同3時まで）▽「縁JOYマーケット」（一番街アーケード内・同3時まで）▽「出張一番街inイオン」（イオン島原店・同5時まで）などが行われる。主催者によると、3日間で3千人超の来場を見込んでいる。

長崎新聞 2022/10/31

湧水の水源などを見て回る参加者ら

|| 島原市万町



湧水のまち散策

水の都・島原市を象徴する観光名所「鯉の泳ぐまち」一帯の湧水庭園「四明荘」などを散策するイベント「湧水さらく」が28日、市中心部であった。参加者は湧水を生かした邸宅などに見入り、街歩きを楽しんだ。商店主らでつくる島原中心市街地街づくり推進協議会(松下英爾会長)が主催。イオン島原ショッピングセンターの再オープン半年を記念した「まちなか縁JOYフェス」の一環。市民ら約30人が参加した。

郷土史家、松尾卓次さん

島原「縁JOYフェス」

(87)らの案内で、湧水を引き込んだ庭園が特徴の「旧堀部家住宅」(万町)を視察。湧水が流れる水路、私有地に点在する水源などの歴史に耳を傾けた。

柿の木町の会社員、末續理さん(39)は「島原は湧水と生活が一体化した特筆すべき場所。湧水を生かした整備がさらに進めば観光客も楽しめる」と話した。

中央公園(新町1丁目)では同日夜、街づくり談義があり、29日はステイジイベントなどでにぎわった。

(大田裕)

寄稿

来たる11月18日(金)、「公益財団法人日本ナショナルトラスト」(以下、JNT)の関係者が島原の聞き取り調査に訪れる。JNTは、観光資源の中でも優れた自然や文化といった「地域遺産」を未来に継承する活動をしている。JNTは過去にも島原に関わり、2002年『島原・キリシタン弾圧の痕跡を残す町家と町なみ』という報告書を残している。JNTが島原に二度も注目することは異例のことだ。



先月末に開催された「湧水さくら」で今後の展開ポイントを巡る参加者ら

せ、島原中心市街地街づくり推進協議会は同日午後7時から、ふれあいホールサンブラザ万町で「街づくり談義」を開催する。この機会に、JNTの話を聞き、「島原の『街づくり』を一緒に考えよう」と、多くの市民への参加を呼び掛けている。

「まちなか緑のYフェス」(10月28・30日)を開催。堀部邸もいよいよ動き出し、フェスの一環として「湧水さくら」の「街づくり談義」を実施して理解を深めた。

湧水さくらでは、島原の街づくりのキーワード「湧水」を再確認し、今後の展開のボ

『街づくり談義』に参加を

日本ナショナルトラスト来島

あす18日開催

当協議会は、雲仙・普賢岳噴火災害後、湧水と歴史的な街並みを大切にしながら「街づくり」活動を続け、報告書やパンフレットの発行、街づくり講演会や先進地視察・イベントなどを実施してきた。先般も、存続の提言などをしてきたイオンが再開して半

年の節目に、中央公園を舞台

と島原に関わり、湧水さくらスケッチや、2年前には「万町さくら」(堀部邸のパンフレット)にも協力した建築家・近藤一郎、大塚雄二両氏も東京から参加の予定。好評だった堀部邸運営若手チーム「水脈・みお」からの提案も再現される。



堀部邸内部を見学する参加者ら

検討する事柄は①築城400年島原城周辺構想(一方通行化と廊下橋復元を盛り込む)②水頭通り及びイオン周辺の構想(霊丘公民館建て替えを含む)③堀部邸運営主体との連携(アーケードとの連携)

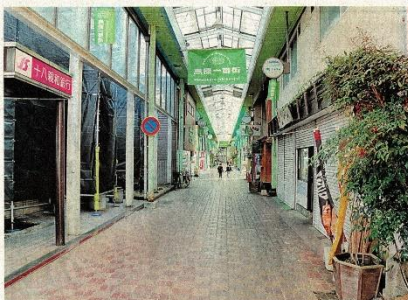
④文化財活用についてとなっている。問い合わせ先は同協議会事務局(TEL090・2587・4622/松坂)まで。(文、写真とも同協議会提供)



日本ナショナルトラスト梅宮氏を招いての「まちづくり談義 in 万町 」2022/11/18

県南県央・志岐対馬

諫早 (0957・22・0118) 大村 (0957・52・3420) 島原 (0957・62・4337) 雲仙 (0957・74・2043) 南島原 (0957・82・0201)
 西海 (0959・22・0352) 対馬 (0920・52・0859) 志岐 (0920・44・6311)



空き店舗などが増え、人通りがまばらとなったアーケード街
 二島原市市場街



空き店舗が増え、人通りがまばらとなったアーケード街
 二島原市市場街

再興へ継続した活性化策を

衰退進む商店街

空き店舗や更地が増える島原市中心部のアーケード街。近年、駐車場付き飲食店や商業施設が外へ移り、アーケード街内が空き店舗や更地が増え、人通りがまばらとなった。アーケード街内を走る車が増え、イベント時の支障にもなりかねない。市には、アーケード街を活性化させるべく、空き店舗や更地を積極的に活用し、人通りを増やす施策を進めている。市には、アーケード街を活性化させるべく、空き店舗や更地を積極的に活用し、人通りを増やす施策を進めている。

空き店舗や更地が点在 官民の試行錯誤続く

島原市(現イオン島原ショッピングセンター)が現地で建て替えるのを前に、市は再オープンした。前身から数えて半世紀近く商店街と共存してきた歴史もあり、商店街の通行量は本年度、1日平均約4200人まで回復。市担当者は「周辺への人の流れができて」と再オープン効果を語り、商店街は「イオンでの買い物ついでに足を運ぶ人が増え、地域にある店も手を取り合いたい」と声を揃えている。こうした声に応えるように、活性化に向けた新たな商店街の取り組みも始まった。島原市中心部の地味な再オープン推進協議会は昨年10月、再オープン半年を記念した「まちなかJOYフェス」を開催。同センター内に商店街の店舗が出張営業するなど、これまでにない動きが出てきた。

そんな中、明るい兆しも出てきた。中心市街地の中核商業施設のイオン島原店(現イオン島原ショッピングセンター)が現地で建て替えるのを前に、市は再オープンした。前身から数えて半世紀近く商店街と共存してきた歴史もあり、商店街の通行量は本年度、1日平均約4200人まで回復。市担当者は「周辺への人の流れができて」と再オープン効果を語り、商店街は「イオンでの買い物ついでに足を運ぶ人が増えた。地域にある店同士、手を取り合いたい」と声を弾ませる。こうした声に応えるように、活性化に向けた大型店と商店街合同の取り組みも始まった。島原市中心部の地味な再オープン推進協議会は昨年10月、再オープン半年を記念した「まちなかJOYフェス」を開催。同センター内に商店街の店舗が出張営業するなど、これまでにない動きが出てきた。

一方で、継続的な活性化策を求める声も。同協議会の松下英爾会長(68)は「一過性のイベントでは意味がない。商店街全体で協力し、イオン、個人店、行政の連携と継続した活性化策が必要」と提言する。これを受け、同センター1周年を記念した同フェスを3月下旬に企画。同センターと6商店街で一定額を購入した人対象の抽選会、キャラクターショーやコスプレイベントも予定する。アーケード街内にも新たな息吹が生まれつつある。市が所有する古い町家「旧堀部家住宅」が3月下旬、ワーケーション対応の滞在型施設「水脈 mio」として開業。商店街に接続する一方通行の市道拡幅事業も進み、交通アクセスの向上などが見込まれる。鹿田会長は「一商店街だけでは無理。市や団体、若手が一体となり、仕掛けていくことが商店街の再興につながる」と指摘。半島内の市民にとって愛着深い商店街。活性化へ官民の試行錯誤が続く。(大田裕)



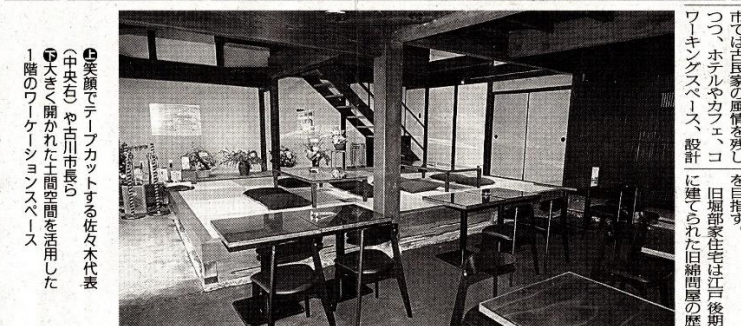
発行所
株式会社島原新聞社
長崎県島原市中町85番地
電話代表0957(62)5141
夜間・日替0957(62)5143
FAX 0957(62)5142
E-mail press@shimabara.jp
郵便番号855-0044
(創刊)明治32年8月25日

本場
島原港公園前 番62・2088

島原市万町

市内初のワーケーション施設 旧堀部家住宅改修しオープン

「水脈mio」



築170年超を誇る島原「万町アーケード内」
市所有の古家「旧堀部家」を改修した市内初のワー
ケーション施設「水脈mio」が25日、オープンした。同
市では民家の風情を残し、関係人口の創出を
目指す。旧堀部家住宅は古後期
ワーキングスペース、設計
に建てられた旧堀部家の歴
史的建築物で、「まづづく
り景観資産」に指定されて
いる。施設には、元の流
れが分岐したり、急流しな
がらゆつと流れよう
に施設の様々な機能を生
み出す。多様な人や活動が
集まり、繋がり、広がっ
ていく。思いが込められ
ており、運営には住宅や
福祉、公共施設など建築
施設の設計・管理を専門
に行っている「水脈」(佐々
木翔代表取締役)が携わ
る。

1階には、大きく開かれ
た土間空間の交流スペース
はカフェコーナーも併用し
ているためテーブル席や小
上がりが設けられている。
フロントやひとやすみス
ペース、デントスペースな
どのコーナーも配置され、
客席や会議室、教室、イ
ベントなどにも利用できる。
地元住民や観光客が飲食を
楽しみながら語らうの時間
を共有するなど、情報発信
拠点としての交流スペース
機能を持つ。営業時間は午
前8時〜午後8時。
「湧水のせせらぎ」をデ
ィームとする宿泊施設は、
と「響」の2室。古民家の
間取りを維持している。床

「水脈」は、元々、島原市
の歴史を伝える施設として
建てられた。旧堀部家は、
島原市万町にあり、築170
年超の歴史を誇る。旧堀
部家は、島原市万町にあり、
築170年超の歴史を誇る。
旧堀部家は、島原市万町に
あり、築170年超の歴史を
誇る。旧堀部家は、島原市
万町にあり、築170年超の
歴史を誇る。旧堀部家は、
島原市万町にあり、築170
年超の歴史を誇る。旧堀部
家は、島原市万町にあり、
築170年超の歴史を誇る。

政治特報

岸田文雄首相が強気の姿勢
を見せ、各世帯調査で
支持率上昇の勢。そこ
には、世界のリーダーと
自認する。岸田は、政
府の座に就いて1年半余
り。
岸田首相は世界を飛び回
っている。政府専用機は、
陸上自衛隊で美を極める暇も
ない。
3月22日(現地時間)
には、インド、ウクライナ、
ポ
ランドを訪問。
岸田首相は、
歴任首相では小泉純一郎元
首相が5年5か月の在任期間
中に45カ国を訪れている。

祝用・仏事用餅
お子様の誕生・ご結婚・七五三・ご入学・節句・
還暦など長寿のお祝い等にご利用ください。
島原市一番街 番62-4641
老舗森島屋



島原市に3月開業の滞在型施設「水脈 mio」支配人

「市民や観光客らに開かれ
た交流の場を目指す。島原の
街が変わるきっかけにしたい
」。城下町島原市に残る
古い町家の一つで、市所有の
旧堀部家住宅(万町)を活用
したワーケーション対応滞在
型施設「水脈 mio」。3
月25日の開業を控え、準備に
な

市民ら集う場 目指す

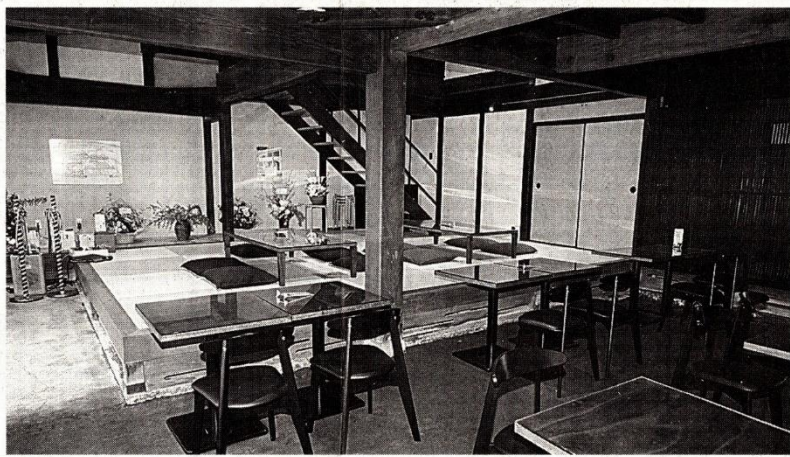
奔走する。
東京都出身。大学で建築を
専攻し、卒業設計で長崎市の
斜面地を研究。都内のハウス
メーカー勤務を経て、202
0年8月、県内に移住し、同
11月、島原市の建築事務所
に入社した。
旧堀部家住宅のプロポーザ
ル参加にあたり、設計を担当。
現場責任者として、テーブル
やソファなどの家具類もデザ
イン。湧水が流れ込む美しい
庭園をイメージして設計した。
「ゲストハウスなどの宿泊事
業にずっと携わりたかった。
仕事は楽しい、うれしい」
ワーキングスペースやカ
フェを併設し、住民や旅行者
のコミュニティの場として
の利用も想定。「島原の魅力
を紹介できる場所になれば」
と話す。26歳。(大田裕)

次ページに、記事拡大。

築170年超を誇る島原「住宅」(万町アーケード内)市所有の古民家「旧堀部家」を改修した市内初のワーケーション施設「水脈mii」



「水脈mii」が25日、オープンした。同市では古民家の風情を残しつつ、ホテルやカフェ、コワーキングスペース、設計事務所などを備えた同施設を活用し、関係人口の創出を目指す。旧堀部家住宅は江戸後期に建てられた旧綿問屋の歴史



①笑顔でテーブルカットする佐々木代表(中央左)や古川市長ら
②大きく開かれた土間空間を活用した1階のワーケーションスペース

史的建築物で、「まちづくりに景観資産」に指定されている。施設名には「水の流れが分岐したり、合流しながらゆっくりと流れるように施設の様々な機能を発揮しながら多様な人や活動が集まり、繋がりが、広がっていく」という思いが込められており、運営には住宅や福祉、公共施設などの建築施設設計・管理を横断的に持っている(株)水脈(佐々木翔代表取締役)が携わる。

1階には、大きく開かれた土間空間の交流スペースはカフェコーナーも兼用しているためテーブル席や小上がりが設けられている。フロントやひとやすみスペース、テナントスペースなどのコーナーも配置され、客席や会議室、教室、イベントなどにも利用できる。地元住民や観光客が飲食をを楽しむながら語らいの時間を共有するなど、情報発信拠点としての交流スペース機能を持つ。営業時間は午前8時〜午後8時。

歴代首相では小泉純一郎元首相が5年5か月の在任期間中に48か国を訪れている。「新リアリズム外交」スタートは厳しく、寂しい

午前10時から開かれたオープンセレモニーには、古川隆三市長や佐々木代表、馬渡光春市議会議長、溝井敏隆島原商工会議所会頭など関係者約20人が出席。佐々木代表(38)は「昨年の12月から改修工事を手掛けたが、歴史ある建造物への市民の皆さんの関心が高く、多くの情報を得ることができた。地元に住むスタッフと力を合わせて、湧水と共生した人が集まる居心地のよい空間を提供する。」と述べた。

2階の間仕切りや天井で区切らない「小屋裏ワークスペースゾーン」は、多様なワーカーを受け入れるコワーキングスペースとなっている。会議室やカウンスラー席、こもりブース、テーブル席などのほか、オンライン会議システムやTVモニター、卓上パーテーションなどを完備。短・中・長期滞在のコワーキングスペースとして、会議室や様々な教室、ギャラリー、勉強会、読書会、展示販売、スタジオなどのレンタルスペースとしても利用できる。

祝用・仏事用餅

お子様の誕生・ご結婚・七五三・ご入学・節句・遠慮など長寿のお祝い等にご利用ください。

老舗森島屋 島原市一番街 62-4641

式終了後、テーブルカットや内覧会が行われ、出席者らは生まれ変わって新たなスタートを切った新施設に感嘆の声を上げたり、興味深そうに見入っていた。同施設支配人の南里史帆さん(26)は「東京出身の自分にとって島原は雲仙や有明海、湧水などの美しい自然は宝だと思っている。訪れた観光客や宿泊客がその素晴らしさを知ること、かけつくりの場として、県内外に情報発信をしていきたい」と笑顔で語った。

問い合わせは同社(TEL 0957・73・9030)へ。

2023/3/19～ 縁JOY フェス2

大分視察研修（2023/1/30）報告パネル展より

思ったよりコンパクトなサイズだった。



安心院のラウンドアバウト交差点：進入は一時停止ではなく徐行進入。Uターンも出来る。

廊下橋は

引橋だった。

籠城時、落とすのではなく、
床板を本丸側に引き込む方式



復元時には、引橋であることが分かってなかった。

大分府内城の廊下橋：市職員（学芸員）の熱い思いが伝わってきた。